



環境省)温泉地活性化に関する有識者会議/平成29年6月29日

かみのやま温泉クアオルトスタイル

山形県上山市 クアオルト推進室

目次

1 山形県上山市、かみのやま温泉の概要 上山型温泉クアオルト事業とは...

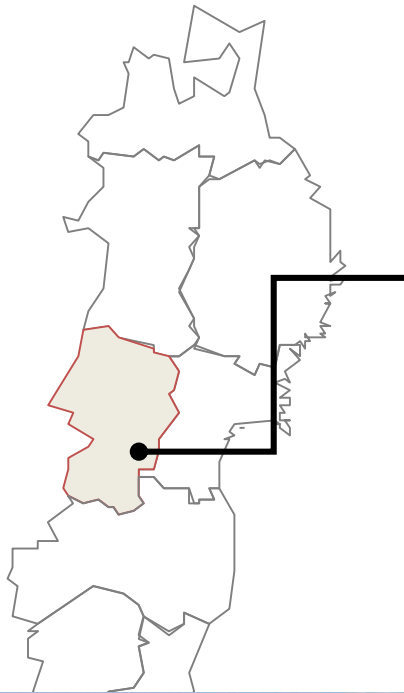
2 具体的取組

3 新たな取組

4 まとめ 課題と今後の展望



山形県上山(かみのやま)市の概要



- 山形県の南東部に位置し、開湯559年の歴史ある“かみのやま温泉”をはじめ、蔵王連峰の懐に抱かれ、城下町・温泉町・宿場町の三つの顔をあわせ持つ全国でも珍しいまち
- 伝統あふれる歴史・文化的資源、果樹をはじめとする旬の食、四季折々に姿を変える自然環境など、地域資源が豊富
- 「蔵王坊平アスリートヴィレッジ」が、文部科学省「ナショナルトレーニングセンター高地トレーニング強化拠点施設」に指定(東北唯一)
- 人口約3万2千人、観光入込客数年間約70万人・宿泊客数29万人
- アクセス
 - ・JR山形新幹線で東京駅～かみのやま温泉駅 約2時間30分
 - ・大阪伊丹空港～山形空港 約1時間15分
 - ・羽田空港～山形空港 約1時間 ※山形空港～上山:車で約40分



蔵王とお城と歌人・斎藤茂吉のふるさと 上山市

温まりの湯、美人の湯



ラ・フランス

サクランボ



県内初・ワイン特区認定
かみのやま産ワイン



やまがたワインバル



“温まりの湯 美肌の湯”かみのやま温泉

●かみのやま温泉概要:

発祥...1458年(長祿2年)開湯559年 湯町・新湯・葉山・高松・河崎

泉質...ナトリウム・カルシウム 塩化物・硫酸塩温泉(弱アルカリ性)

源泉温度...63℃~69℃ 源泉数...5本(昭和53年~集中管理)

その他...共同浴場6か所、足湯5か所

→会津の東山、庄内の湯野浜と並び「奥羽三楽郷」の一つに数えられ、出羽三山参りの宿場町として大いに栄えた

●イザベラ・バード(イギリス人女性旅行家、1831-1904)

■上ノ山は清潔で空気がからりとしたところである。美しい宿屋が高いところにある、楽しげな家々には庭園があり、丘を越える散歩道がたくさんある。ここは日本でもっとも空気がからりとしているところの一つだといわれる。

■もしここが外国人の容易に来られる場所であったら、美しい景色を味わいながら各方面にここから遠足もできるから、彼らにとって健康的な保養地となるであろう。

「日本奥地紀行」(抜粋)明治11年(1878)7月に来市



上山型温泉クアオルト事業とは...

● **事業目的:** 市民の健康増進、交流人口の拡大による地域活性化

● **導入のきっかけ:** ※平成20・21年度 内閣府「地方の元気再生事業」採択
 ドイツ・ドナウエッシンゲン市と友好都市盟約を締結して20年
 市民一人当たり医療費、高齢化率は山形県内で高水準
 減少し続ける観光宿泊客数
 →市民の健康寿命延伸にとどまらず、
 観光誘客等にも波及効果が期待でき、
 まち全体を再生できると判断し導入

● **基本理念:** 心と体がうるおうまち

平成25年「上山型温泉クアオルト構想」策定
 平成28年～第7次上山市振興計画

将来都市像「また来たくなるまち ずっと居たいまち
 ～クアオルト かみのやま～ 将来指標/クアオルト認知度

→市の重要施策に位置付け、「健康」「観光」
 「環境」を三本柱に、今後長い眼で見た元
 気なまちづくりとして、官民挙げて取り組む



かみのやま こぼれ話① 横戸長兵衛 市長

夏も冬も毎日、早朝5時台から健康ウォーキングを実践し、その後は“かみのやま温泉”共同浴場で汗を流し、出勤するのが日課です。

現状維持!!

After

体脂肪 -7%
体重 -7kg

Before



2016年6月



2013年11月



- 実年齢 **70歳**
- 身体年齢 **50歳代**
- 体重 68.1kg
- 体脂肪率 17.3%



2012年10月



気候性地形療法を活用したウォーキング

- **特徴:** 気候性地形療法を活用した医科学的根拠に基づくウォーキング
①自分の体力に合った歩行スピード②体表面を冷たくサラサラに保つ
→**頑張らないで楽しく運動効果を高める**
- **コース:** アジア初・日本初 ドイツ・ミュンヘン大学認定コース
まちなかコース、身近な健康づくりの道「クアの道」 ※市内約20コース
→**“いつでも、だれでも、一人でも”歩ける環境が整備**
- **ウォーキング種類:**
毎日ウォーキング＝年間360日、日替りで様々なコースを専任ガイドが案内
早朝ウォーキング＝旅館主人の案内で宿泊客と市民と一緒に参加
その他＝企業コラボ企画、小・中学校での授業や親子行事



毎日ウォーキング



早朝ウォーキング



企業コラボウォーキング

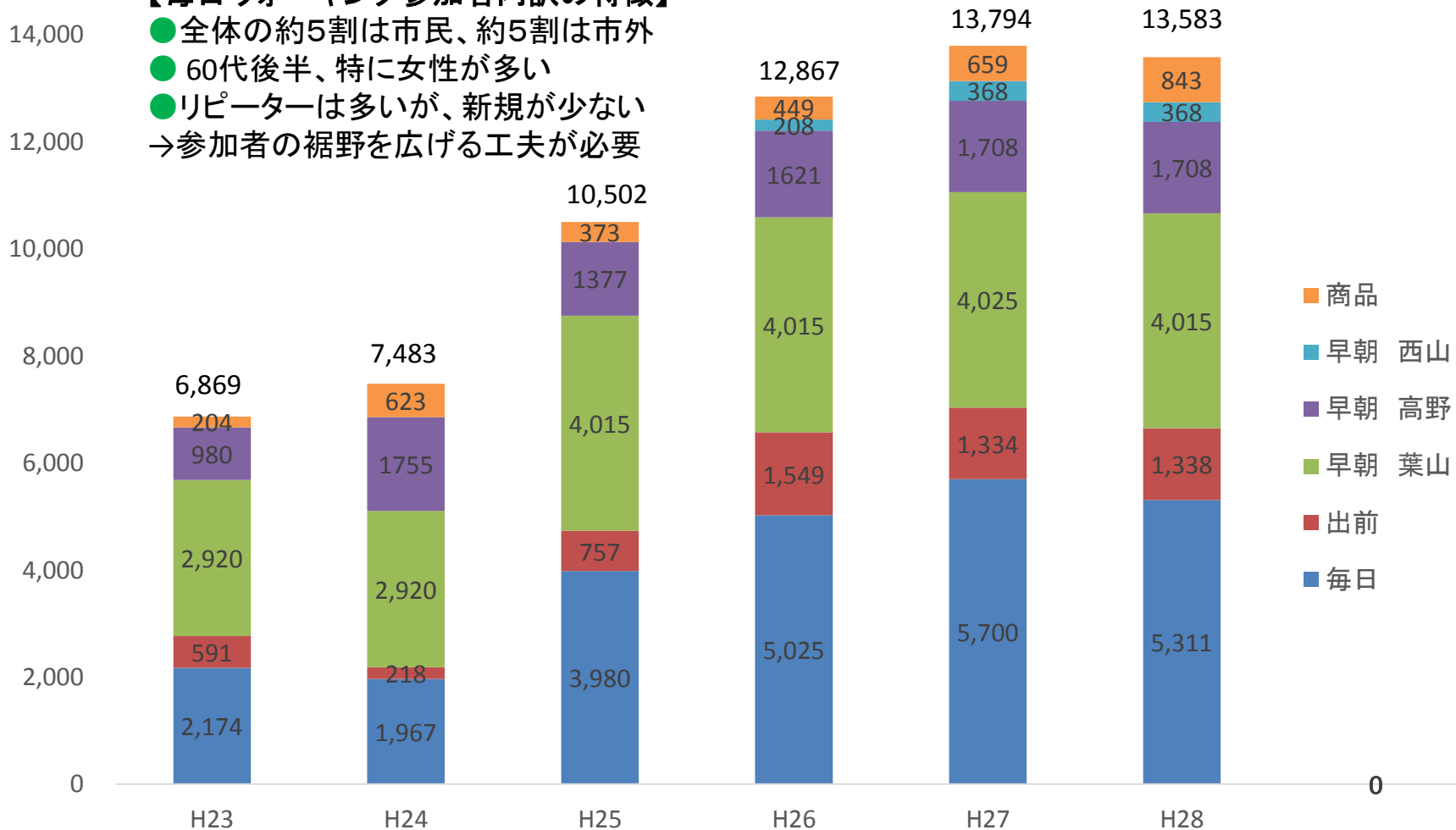
クアオルト健康ウォーキング 実績

(人)

■H21	371人	ウォーキング スタート
■H23	6,869人	毎日ウォーキング スタート
■H28	13,583人	毎日ウォーキング 6年目

【毎日ウォーキング参加者内訳の特徴】

- 全体の約5割は市民、約5割は市外
- 60代後半、特に女性が多い
- リピーターは多いが、新規が少ない
→参加者の裾野を広げる工夫が必要



ウォーキング以外の取組（温泉の利活用）

【温泉健康施設の整備】

- 整備目的...若い人からお年寄りまで、幅広い世代の市民が健康づくりに取り組めるクアオルト構想のシンボル施設
- 施設概要...
敷地面積9,037m²/床面積2,093m²
運動浴プール(温泉活用)/浴室/
ジム・スタジオ/更衣室/医務室/
事務室/多目的ホールほか
- 平成29年度事業...温泉掘削工事
 - ・最短で平成32年度完成予定
 - ・厚生労働省大臣認定「温泉利用型健康増進施設」を目指す



【ウォーキングと組み合わせた各種企画の実施】

- ウォーキング参加者に、共同浴場や温泉旅館入浴優待券を配布 H28/1,957人利用(利用率36.8%)
- 足湯で温泉活用法を組み合わせた企画の実施

共同浴場



ウォーキング以外の取組（食・環境）

【“食べて健康”旬産旬消による健康に配慮した食の提供】

● 栄養バランスが良く、贅沢ながら健康に配慮した食事メニュー

クアオルト膳の提供（5旅館・2店舗）

クアオルト弁当の提供（4店舗）

上山産ワイン

（地元2ワイナリー・
大手2酒類メーカー）



上山産ワイン



クアオルト膳



クアオルト弁当

【環境に優しいまちづくり】

- 公用車等への電気自動車の導入
- 旅館、公共施設等への充電器設置
- メガソーラー誘致



環境負荷を軽減する電気自動車

かみのやま こぼれ話②



第4回ヘルスツーリズム大賞受賞（平成24年3月）

上山市温泉クアオルトの取組

○主催：NPO法人日本ヘルスツーリズム振興機構

第3回健康寿命を伸ばそう！アワード受賞（平成26年11月）

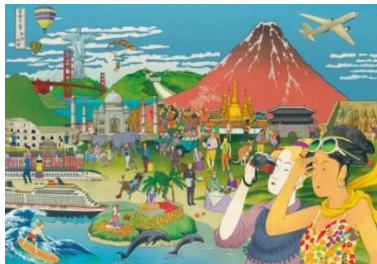
【生活習慣病予防分野】

厚生労働省健康局長 優良賞

○主催：厚生労働省

「健康ウォーキングを中心とした市民の総合的な健康づくり」

～自然環境等の地域資源を活用した上山型温泉クアオルト事業の一環として～



第1回ジャパン・ツーリズム・アワード受賞（平成27年9月）

動く。感じる。旅になる。



かみのやま

クアオルト(健康保養地)ツーリズム

○主催：ツーリズムEXPOジャパン組織委員会

第1回やまがた健康づくり大賞（平成27年11月）

「健康ウォーキングを中心とした地域住民の総合的な健康づくり」 ○主催：山形県

広域連携

日本クアオルト協議会 (平成27年1月29日設立)

● **会員** 大分県由布市・和歌山県田辺市・山形県上山市・
石川県珠洲市・新潟県妙高市・島根県大田市・
秋田県三種町、群馬県みなかみ町、兵庫県多可町
(全国9自治体)

● **オブザーバー** 経済産業省・観光庁・環境省

● **顧問** (公財)健康・体力づくり事業財団
下光輝一 理事長

※平成23年5月9日設立「温泉クアオルト研究会」から、新規2市(珠洲市・妙高市)を加え「日本クアオルト協議会」に改組。

● 目的

自治体が連携し、地域資源を活用し地域住民や来訪者の健康増進を図る質の高い滞在型の健康保養地「日本型クアオルト」の拡充・発展を目指す

● 日本型クアオルト指標

健康・医療・環境・景観・観光産業・計画連携の6分野10項目で指標を設定し、各地域で自己評価を行い、現状把握と事業推進に活用



大分県由布市



和歌山県田辺市

都内2社とクアオルト活用包括的連携協定を締結

●趣旨・目的

温泉地を活用した新たな取組として、企業等の健康経営の一環で、社員・顧客などに、各種クアオルト体験プログラムの積極的な活用を通じた“健康への気付きの旅”を提供するとともに、誘客促進による地域活性化につなげるもの

→太陽生命保険(株) 本社東京都 平成28年10月3日締結

→ひまわり生命保険(株) 本社東京都 平成29年6月24日締結



SOMPO ホールディングス
損保ジャパン日本興亜ひまわり生命

●内容

上) 太陽生命保険(株) 下) ひまわり生命保険(株)

①社員におけるクアオルト体験プログラムの積極活用

福利厚生旅行、宿泊型新保健指導(スマート・ライフ・ステイ)

②運動・休養・栄養プログラム インセンティブの付与

宿泊・プログラム体験料金の割引、クアオルト膳の提供(受入8旅館)

③顧客、代理店、取引法人に対する展開(今後予定)

→企業・事業所等の健康経営を地域を挙げて応援し、
社員の幸せづくりと企業の発展、地域活性化へ



H27厚生労働省 同事業に東北地方で唯一、採択

- **趣旨・目的** ※H26プログラム開発→H27試行事業→本格実施
特定保健指導対象者、糖尿病予備群等を対象に、旅館等の宿泊施設や地元の観光資源を活用し、運動や食生活の「体験型」の保健指導を実施することで、将来的な重症化予防、医療費適正化を目指すもの
→H27年度...4ツアー開催 山形県内2企業、県外1企業・事業所 37人参加
→H28年度...6ツアー開催 山形県内1企業、県外3企業・事業所 56人参加

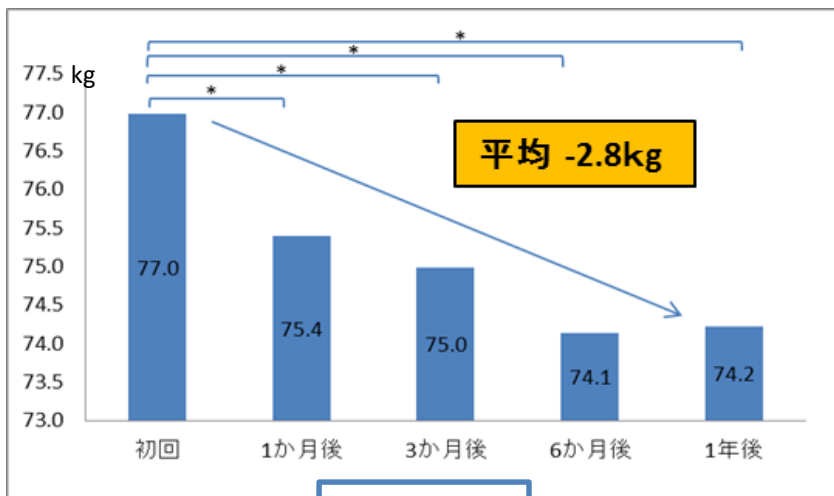
- **企業側感想** 非日常という環境が参加者の表情と健康づくり意欲を向上/顔の見える保健指導が宿泊後の継続的な実践につながっている
/参加者自身の行動変容で職場や家族への波及効果大

● 特 徴

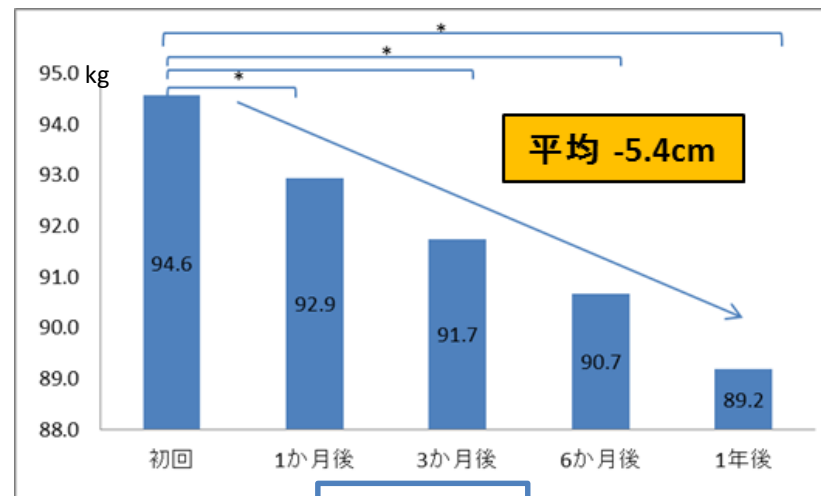
- ① 地域内の多職種の連携による
コンソーシアム体制で受入
- ② 「上山型温泉クアオルト事業」を
柱にした運動・休養・栄養プログラム、
地域資源を活用した観光プログラムを提供
→ **楽しみながら生活習慣の改善につながる**
“健康への気付きの旅”を提供



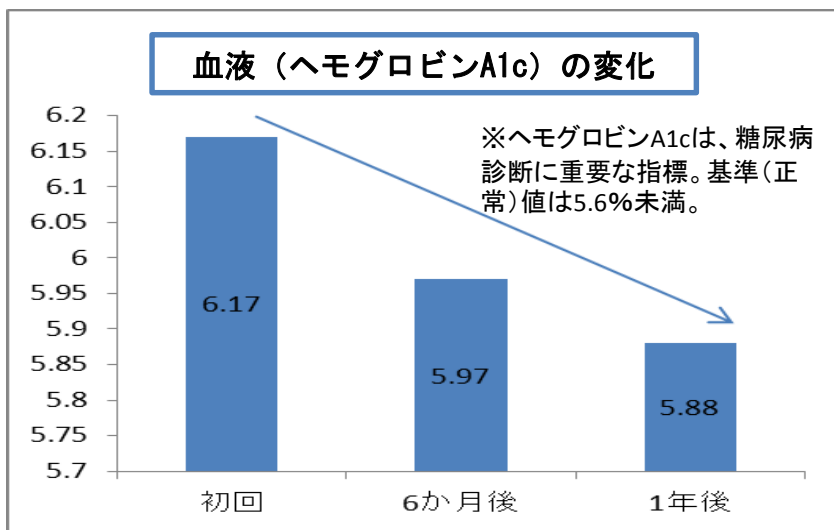
H27宿泊型新保健指導試行事業 結果



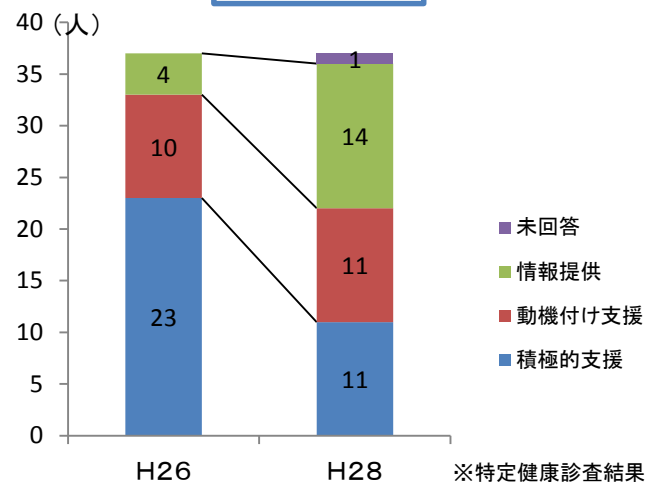
体重の変化



腹囲の変化



血液 (ヘモグロビンA1c) の変化



保健指導レベルの改善

- 実施結果(1年後37人平均) ○体重...-2.8kg ○腹囲...-5.4cm ○行動変容率...71.4%
- 保健指導レベル改善率...60.6%

まとめ)かみのやま温泉クアオルトスタイル

【市民の総合的な健康づくり】

- **今後の取組:** (課題)実施効果の見える化/個人の体カレベルに応じたプログラム提供
 - ・水中運動ができる温泉健康施設(テルメ)の建設・運営
 - ・実施効果の見える化を図りながら、ウォーキングをはじめ、地域資源を活かした様々な健康づくりプログラムを提供し、運動の習慣化と裾野拡大を目指す
 - ・医療機関や学術機関と連携した、総合的な健康プログラム提供体制の構築
- **予防から治療まで、総合的な健康づくりの推進**

【交流人口の拡大による地域活性化】

- **今後の取組:** (課題)民間主導によるビジネスモデルの構築
 - ・生活習慣病予防を含め、“健康への気付き”をテーマとした多様な滞在プログラムの提供
 - ・ヘルスツーリズム品質評価プロジェクトの認証
 - ・新たなヘルスケア(健康寿命延伸)産業の創出
- **長期滞在型の健康保養地づくりへ**

★第7次振興計画 将来指標★

クアオルト認知度 H27/76.7% → H35/90%

- ◎ 目標値
- ① ウォーキング参加者のうち健康度が維持及び向上した人の割合 H27/70% → H31/82%
 - ② 旅行商品利用者数 H27/150人 → H31/1,000人



まとめ) 日本一のクアオルトを目指して

- 上山市に滞在するだけで“心も体も元気になれる”のがクアオルト
- 市民の笑顔と元気づくりを応援する事業、市民の元気が地域の元気
- 市民が誇れるようなものは本物、結果として来訪者に魅力あるものに
- まちづくりは長い年月がかかる、50年100年先を見据えてじっくりと
- 地域に応援団を増やし、住む人訪れる人、そして地域を元気にする“日本一のクアオルト(健康保養地)”を市民と一緒に創っていく



■山形県上山市市政戦略課 クアオルト推進室 佐々木慶 Tel.023-672-1111 (内線222)
k.sasaki@city.kaminoyama.yamagata.jp www.city.kaminoyama.yamagata.jp/site/kurort/

